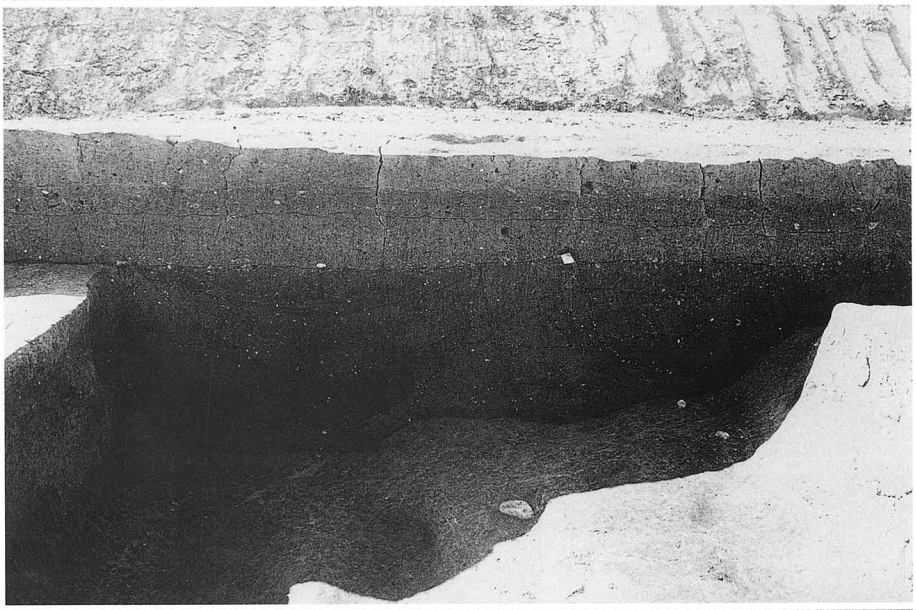
第３次調査
第１調査区－２

図版18

1. 溝ＳＤ 07（東より）

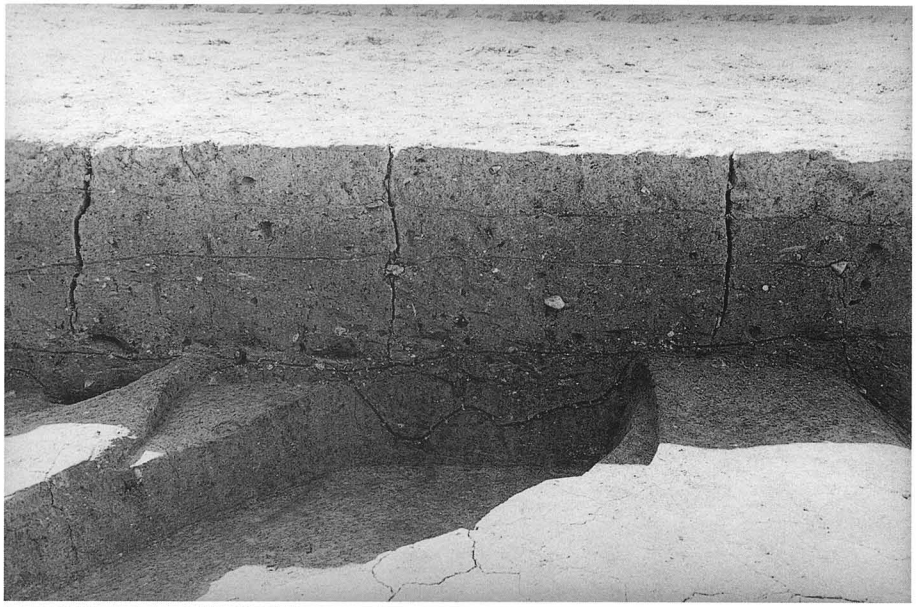


2. 溝ＳＤ 07 断面
（東より）

3. 溝ＳＤ 08・落込ＳＸ 02
（北東より）

第３次調査
第１調査区－２

図版19



1. 土坑ＳＫ 07 断面
（東より）

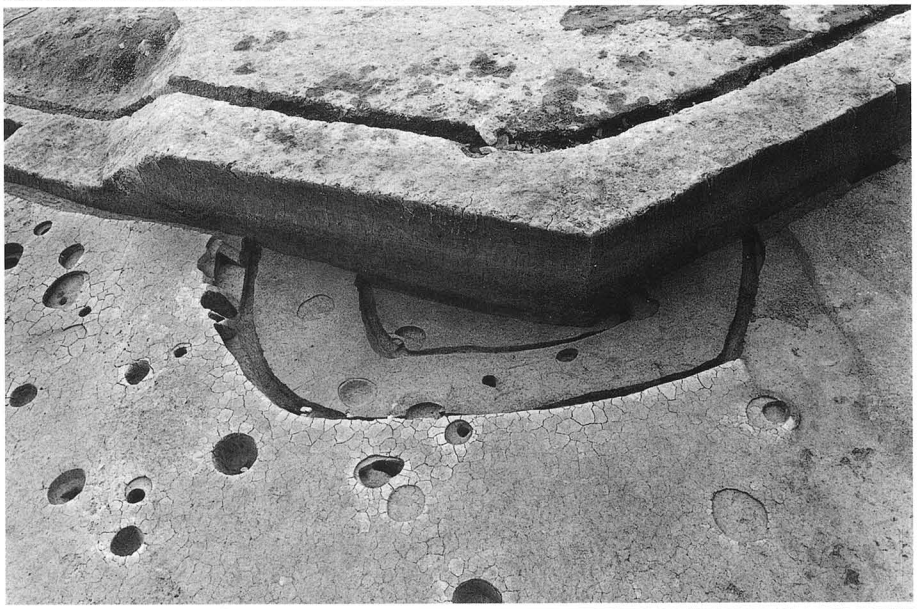
2. 土坑ＳＫ 11（西より）

3. Ｆ区ピットＳＰ 11 遺物出土状況
（東より）

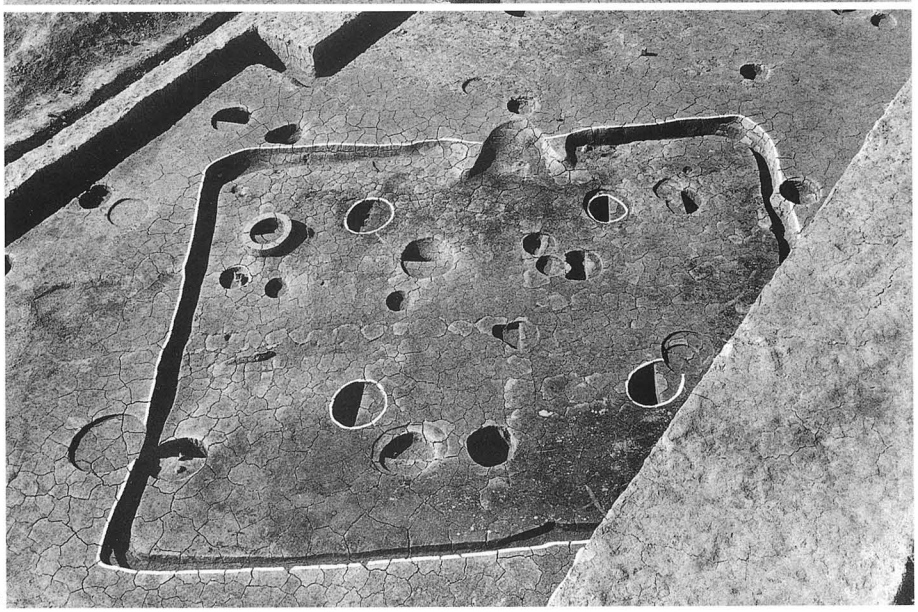
第３次調査
第１調査区－３

図版20

1. M・N区全景



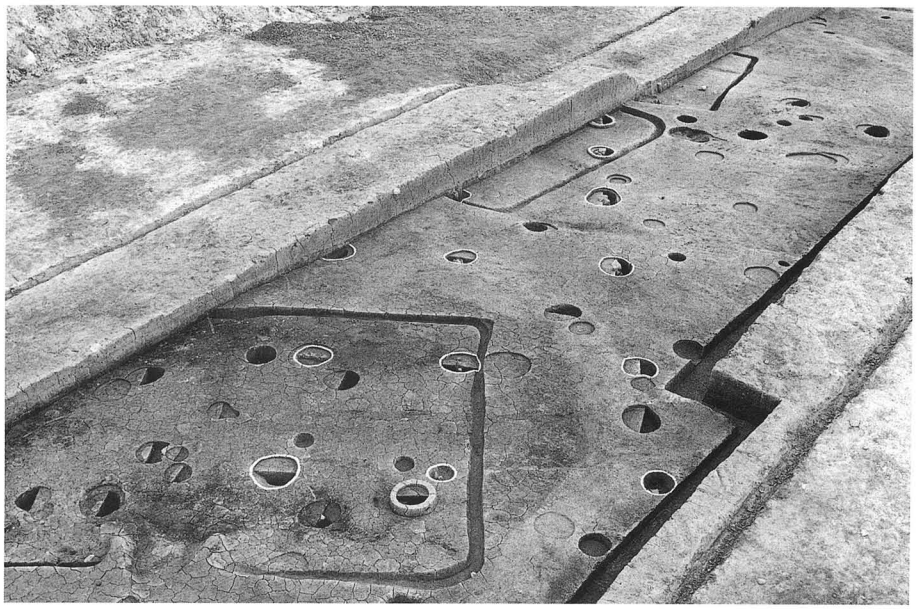
2. 竪穴住居ＳＢ 28（北西より）



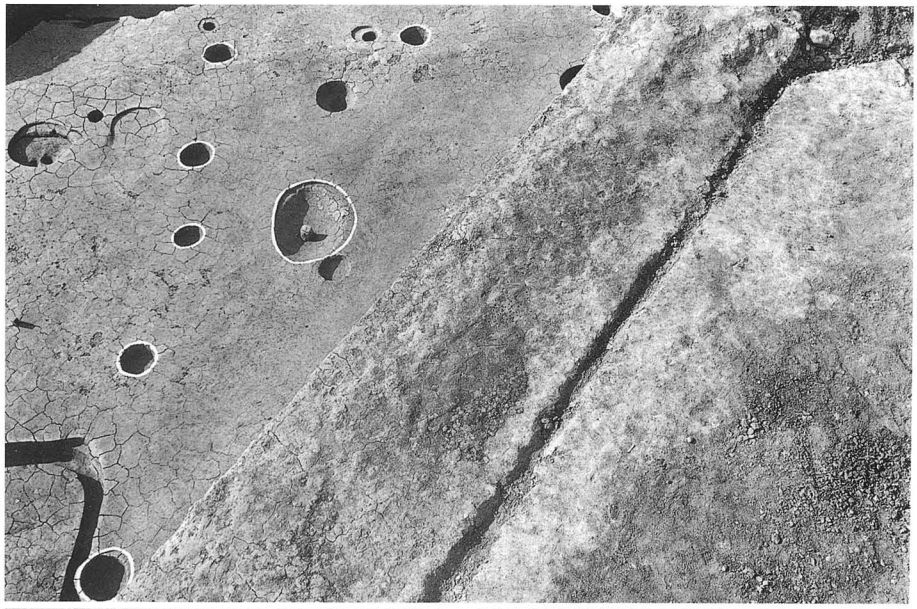
3. 竪穴住居ＳＢ 27（南東より）

第３次調査
第１調査区－３

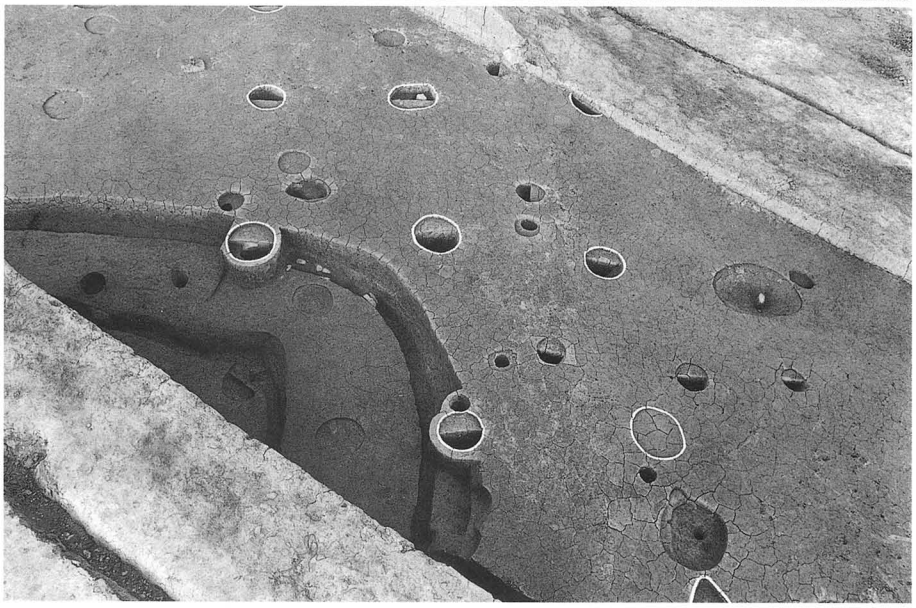
図版21



1. 掘立柱建物ＳＢ 29（西より）



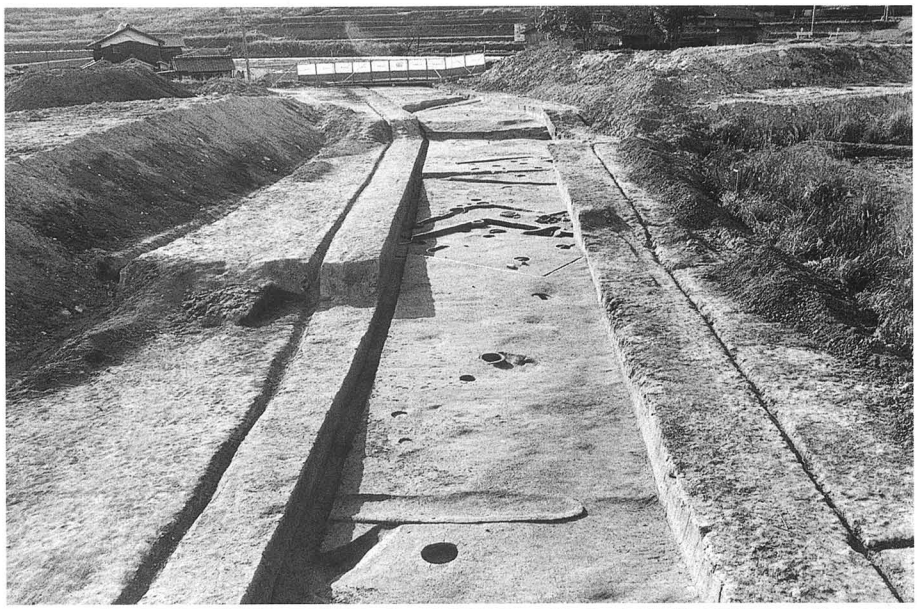
2. 掘立柱建物ＳＢ 30（東より）



3. 掘立柱建物ＳＢ 31（西より）

第３次調査
第１調査区－３

図版22



1. O・P・Q区全景（東より）

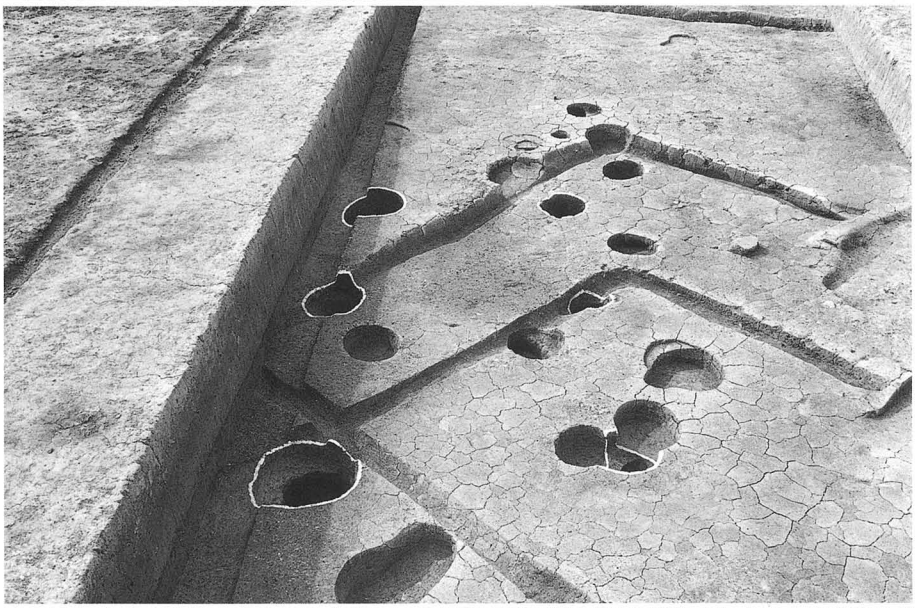
2. 竪穴住居ＳＢ 32・33 全景（東より）

3. 竪穴住居ＳＢ 33（南東より）

第３次調査
第１調査区－３

図版23

1. 竪穴住居ＳＢ 34（南西より）

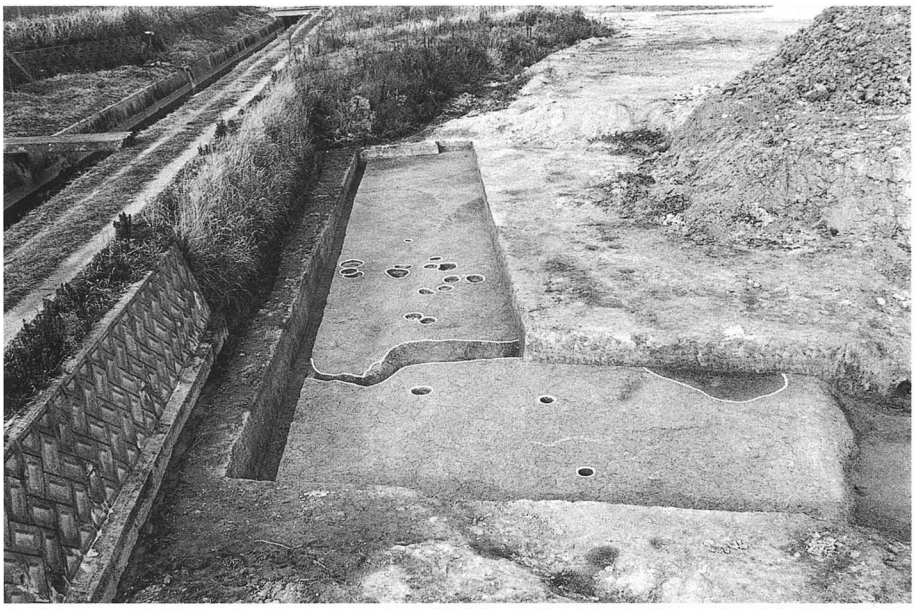


2. 掘立柱建物ＳＢ 35（東より）

3. Ｑ区全景（東より）

第４次調査
第２調査区

図版24



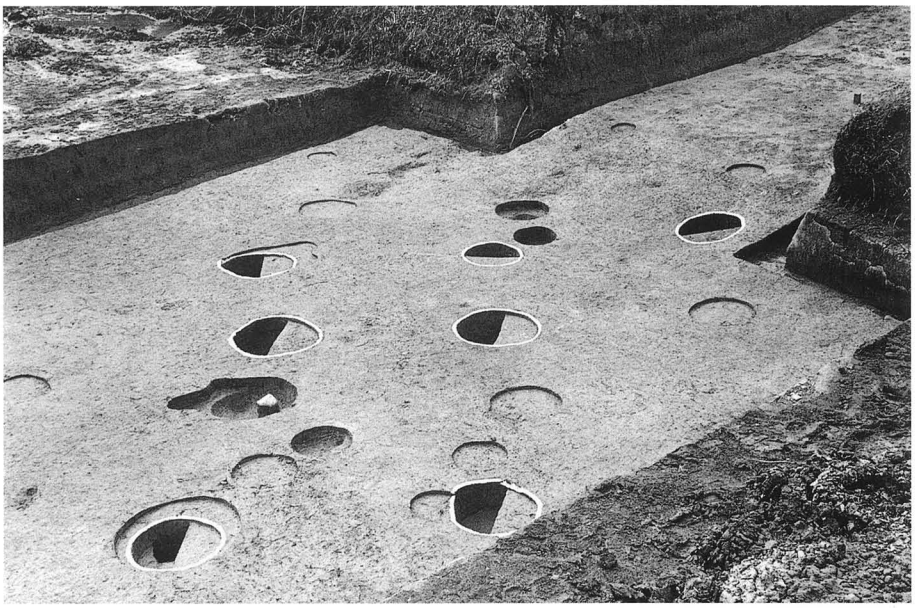
1. A・B区全景

2. C区全景

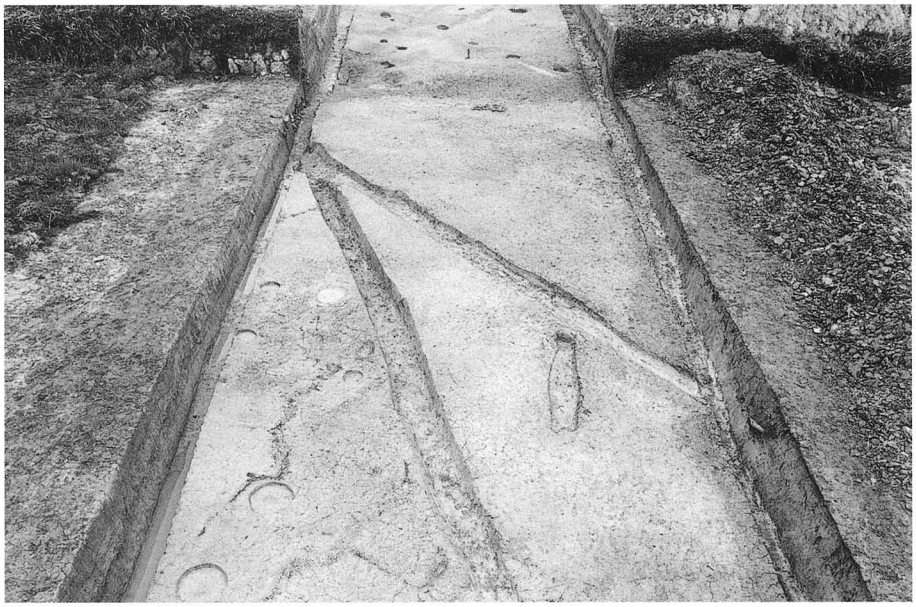
3. D区全景

第４次調査
第２調査区

図版25



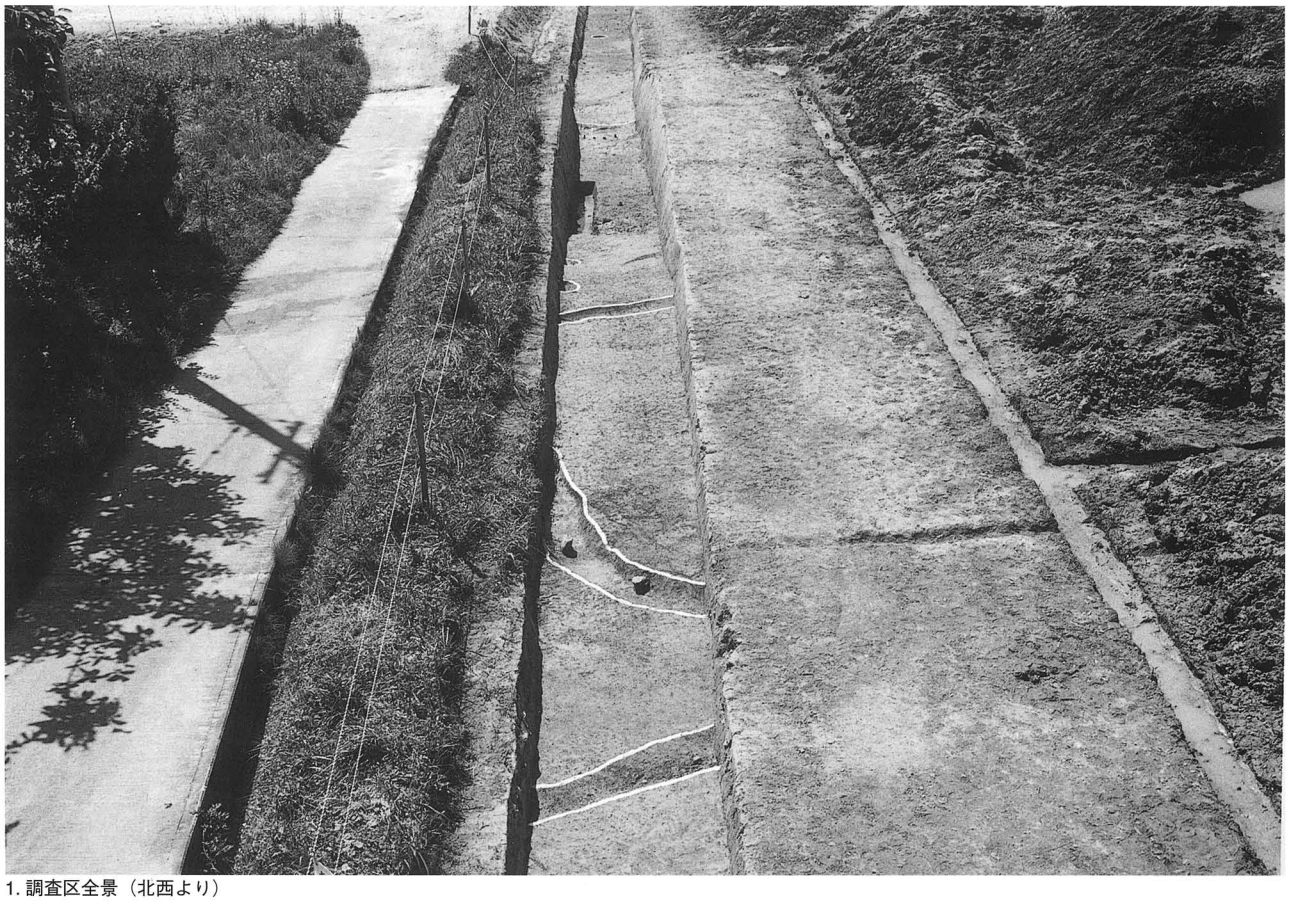
1. 掘立柱建物ＳＢ01（東より）



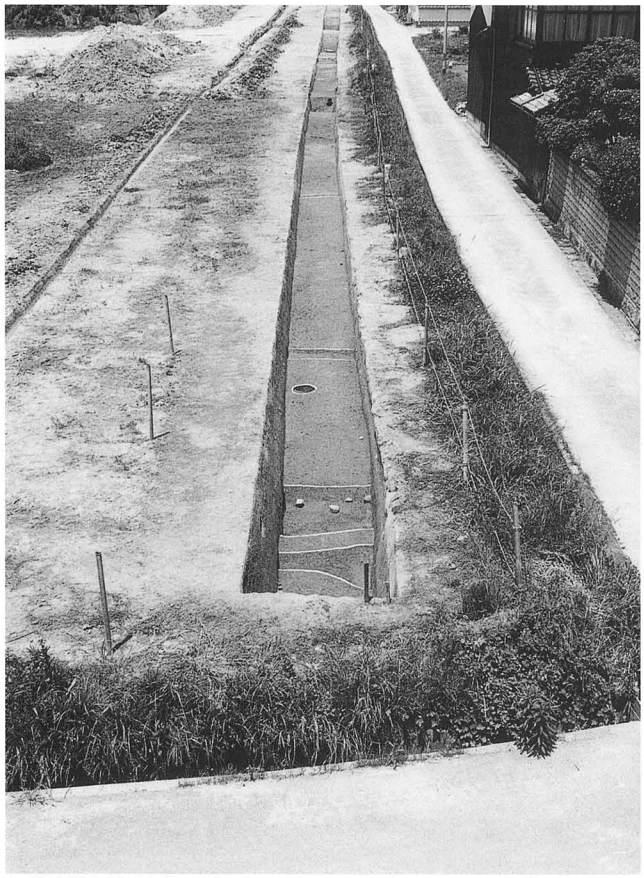
2. Ｅ・Ｄ区全景

3. 落ち込みＳＸ01（北西より）

第４次調査
第３調査区



1. 調査区全景（北西より）

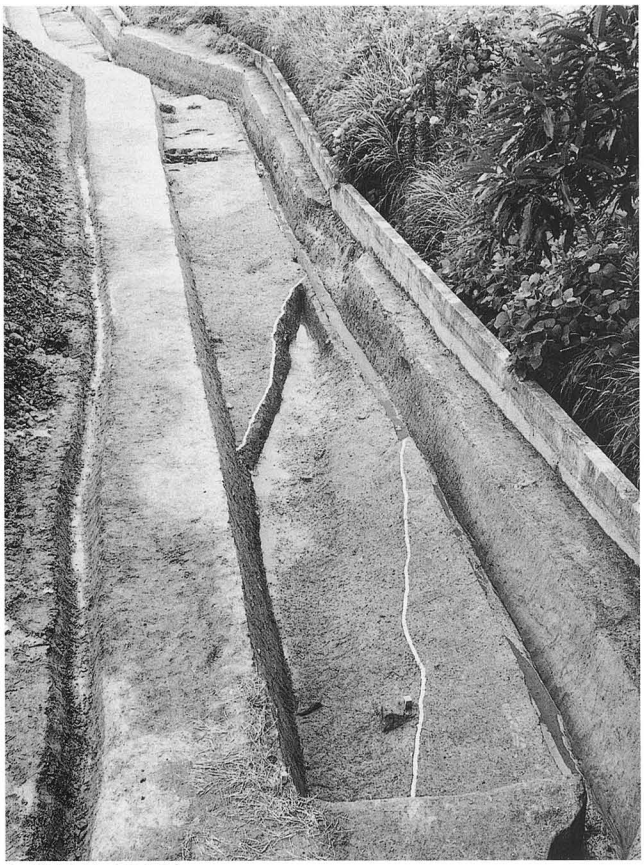


2. 調査区全景（南東より）

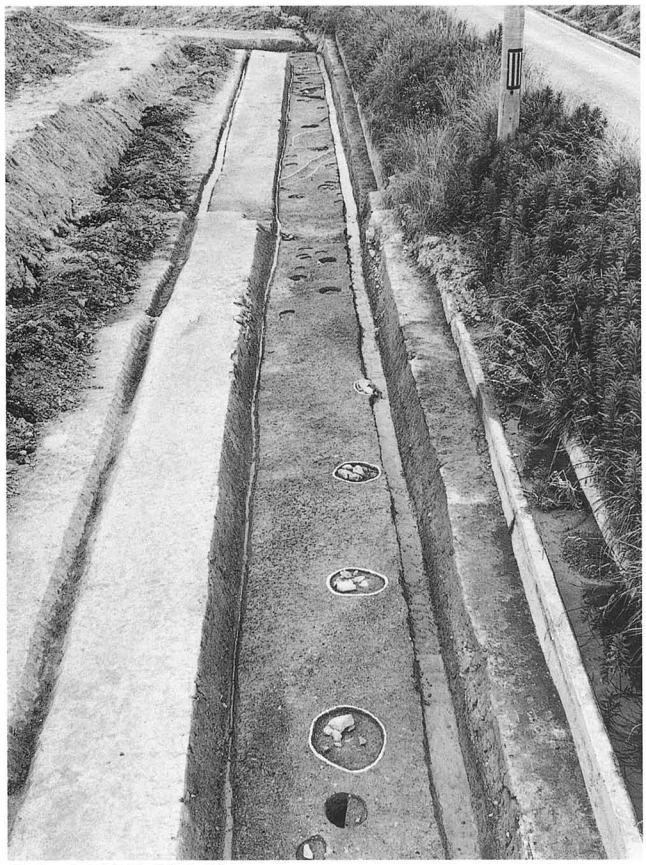
2. ＳＤ 01・02・集石遺構

第４次調査
第４調査区

図版27


1. A区全景（北から）

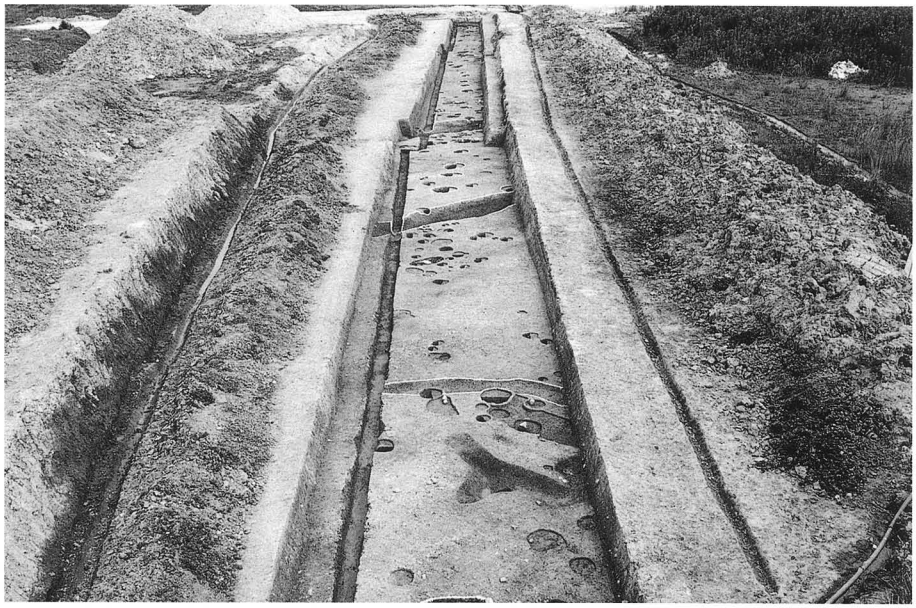
2. B区全景（南から）


3. C・D区全景（北から）

4. SB 01 全景（北から）

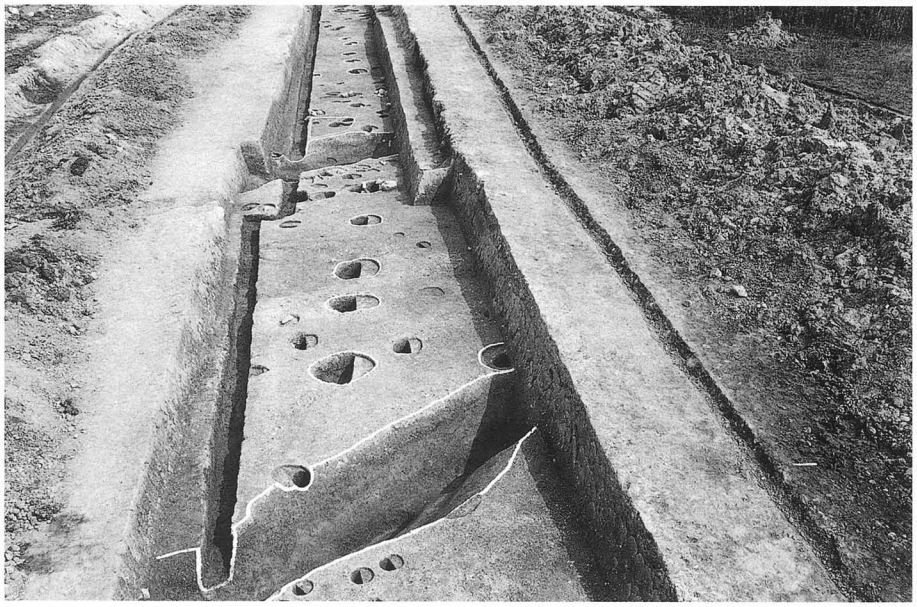
第４次調査
第５調査区

図版28



1. A・B・C区全景
（西より）

2. A・B・C区全景
（東より）



3. A・B区全景
（西より）

第４次調査
第５調査区

図版29

1. 掘立柱建物ＳＢ01（西より）

2. 溝ＳＤ01（北より）

3. 溝ＳＤ02（北より）

第４次調査
第５調査区

1. D・E区全景（西より）

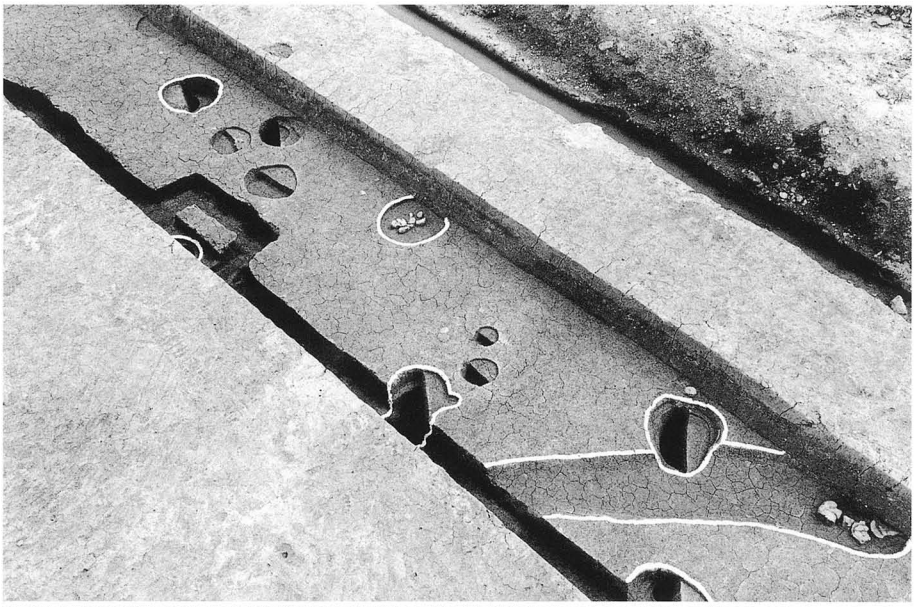
2. D・E区全景（東より）

3. F区全景（西より）

4. G区全景（東より）

第４次調査
第５調査区

図版31



1. 掘立柱建物ＳＢ04（北より）

2. 溝ＳＤ05
須恵器坏出状況

3. Ｇ区北部遺構
検出状況

第４次調査
第６調査区

1. A区全景（北東から）

2. A区全景（北東から）

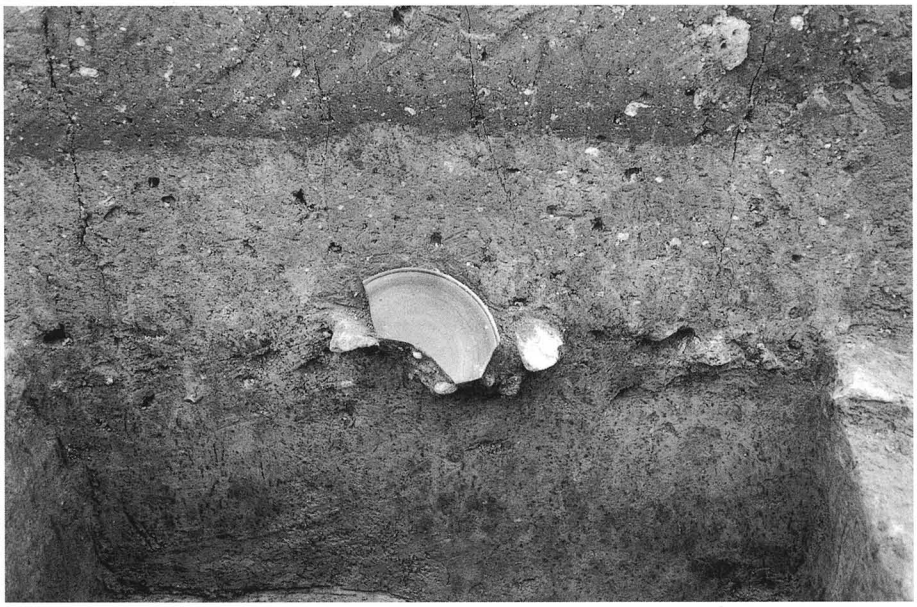
3. A区全景（南西から）

4. B区全景（東から）

第４次調査
第６調査区

図版33

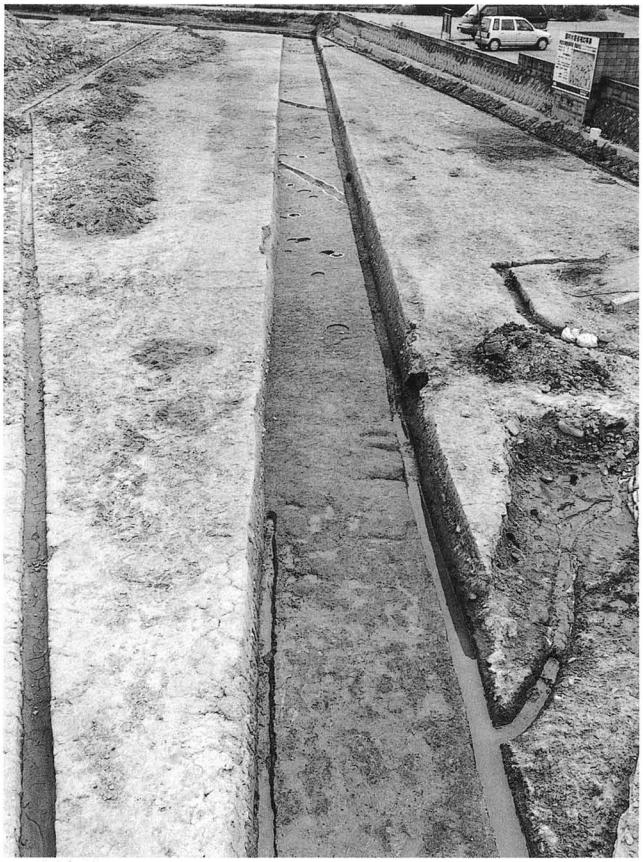
1. ピットＳＰ 001
土層断面（東から）

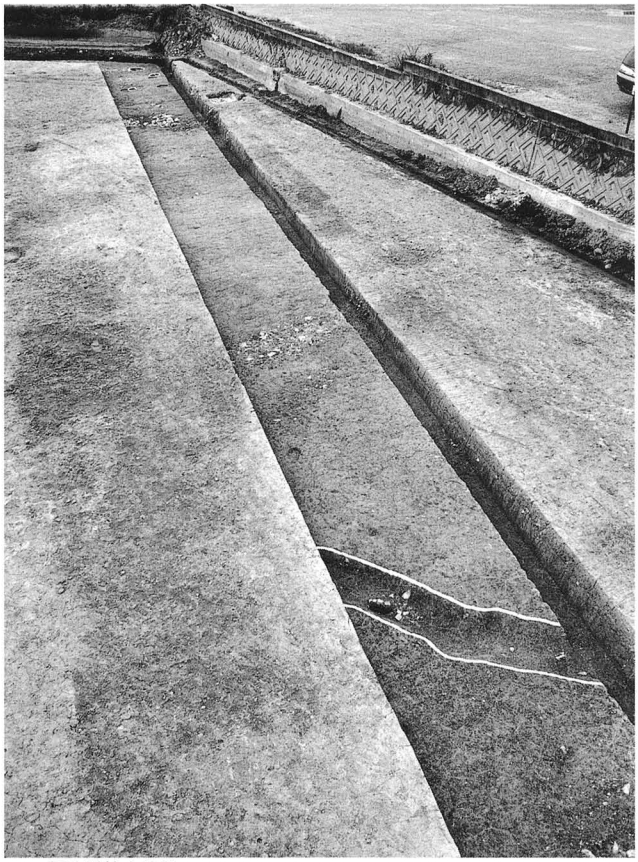


2. ピットＳＰ 007
土層断面（西から）

3. ピットＳＰ 032
土層断面（南から）

第４次調査
第７調査区


1. Ａ区全景

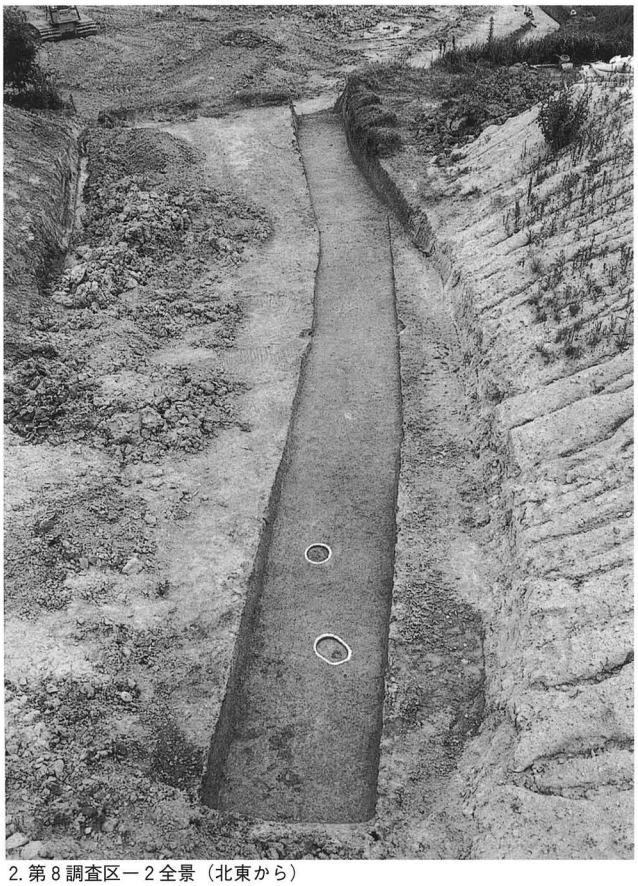

2. Ａ区遺構検出状況

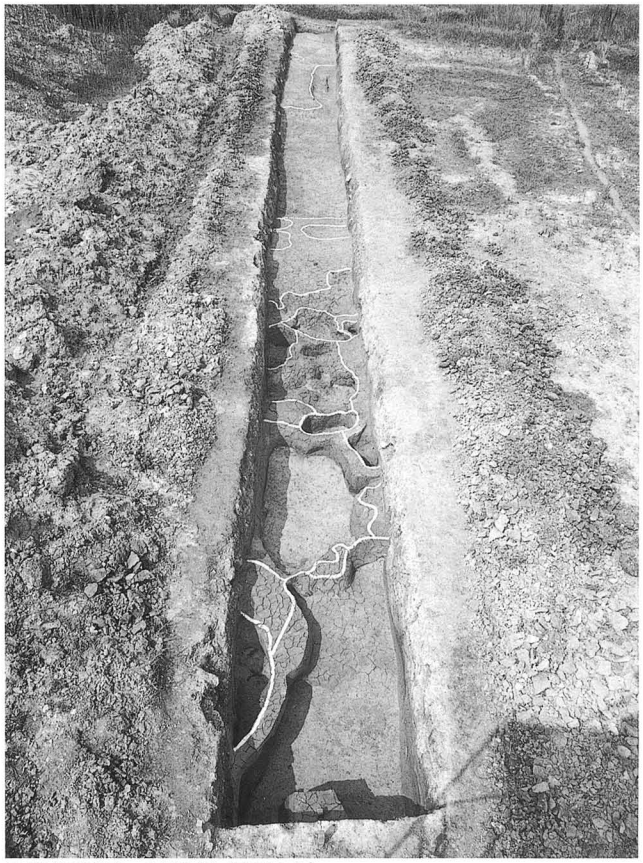
3. Ｂ区全景

4. 落ち込みＳＸ01 セクション

第４次調査
第８調査区

1. 第８調査区－１全景（南から）


2. 第８調査区－２全景（北東から）


3. 第８調査区－３区全景（南西から）

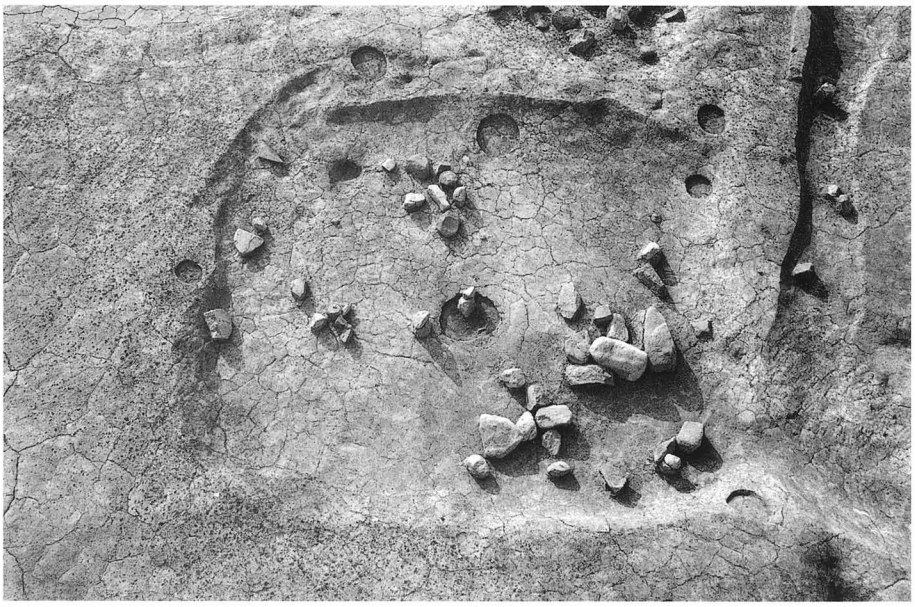
4. 第８調査区－５区南半全景（南西から）

第４次調査
第８調査区

図版36

1. 第８調査区－５
土坑ＳＫ12全景
（北東より）

2. 第８調査区－５
落ち込みＳＸ02全景
（北東より）



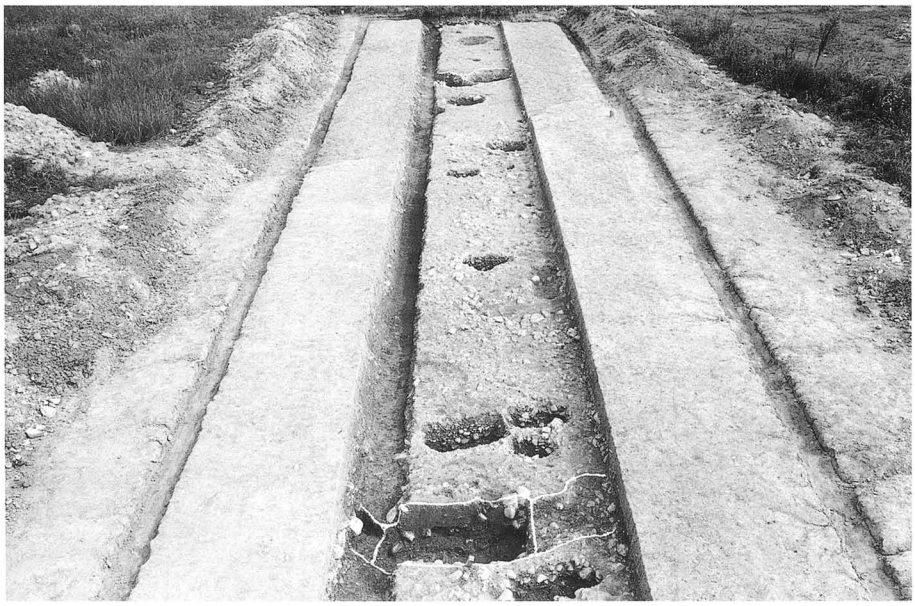
3. 第８調査区－５
落ち込みＳＸ03全景
（南東より）

第４次調査
第９調査区

図版37

1. 溝ＳＤ02　ＳＤ03　ＳＤ05（西より）

2. 溝ＳＤ05

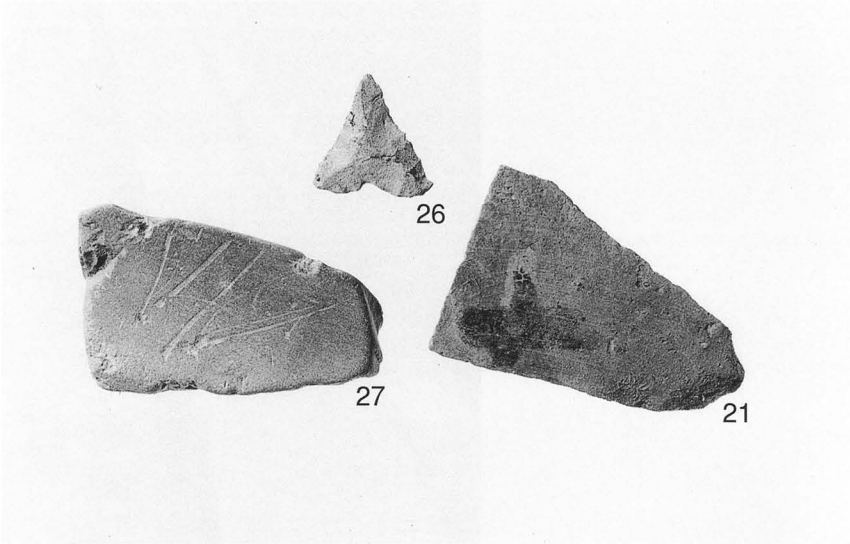


3. Ｄ区全景

遺物

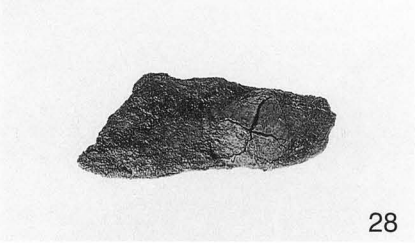
第２次調査

第５トレンチＢ区

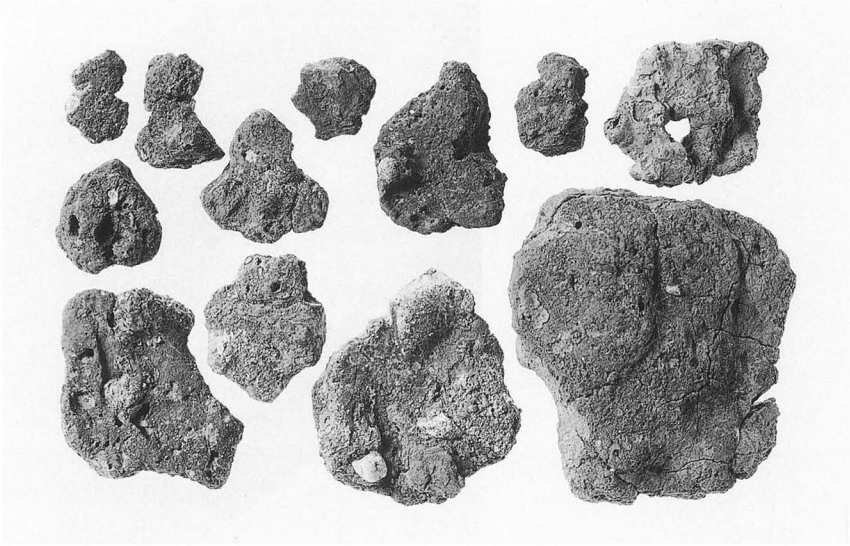


21. 第４トレンチＪ区　27. 第５トレンチＢ区
26. 第４トレンチＡ区ＳＤ01

第４トレンチＩ区ＳＤ01



第４トレンチＡ区



第１・２・４次調査

第３次調査（第１調査区－１）

遺構面上

ＳＢ11

ＳＢ03

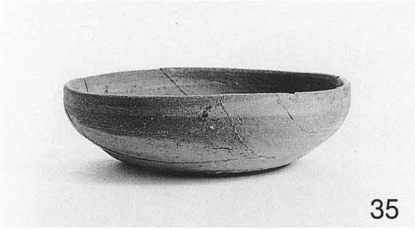
ＳＰ50

ＳＫ04

ＳＥ02

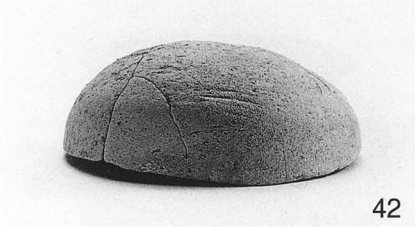
遺物

第３次調査（第１調査区－１）

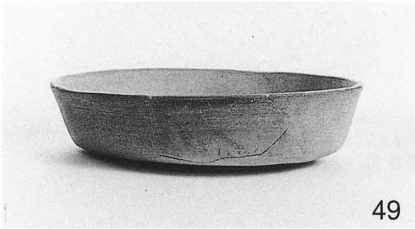


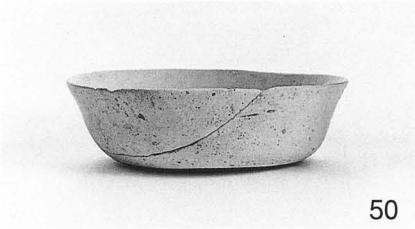
35・36　ＳＫ 08

38・39・41・42　ＳＢ 14

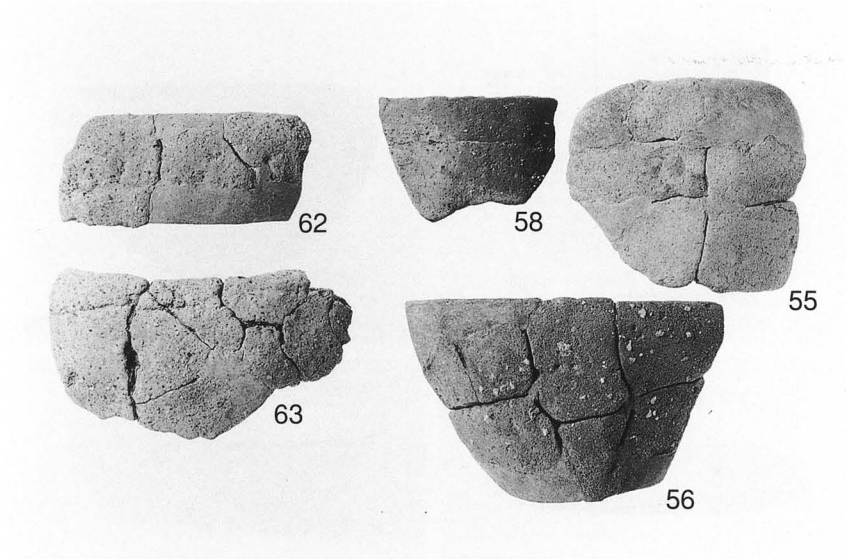


第３次調査（第１調査区－２）





44～46・49～51　ＳＤ 08

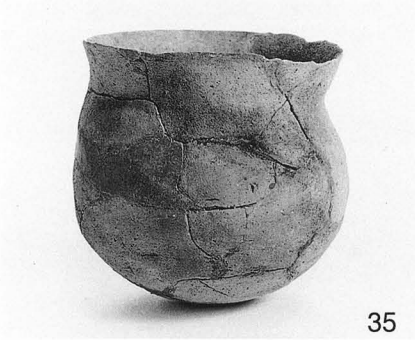


55・56・58　ＳＤ 08　62・63　ＳＫ 07

ＳＤ 08

遺物

第３次調査（第１調査区－２）

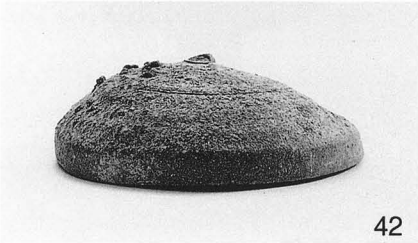


ＳＰ 11

67　ＳＤ 07　70　旧耕土

59・60　ＳＢ 19

ＳＰ 18

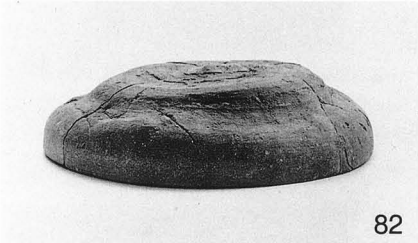


遺物包含層

第３次調査－３（第１調査区－３）

ＳＢ 29

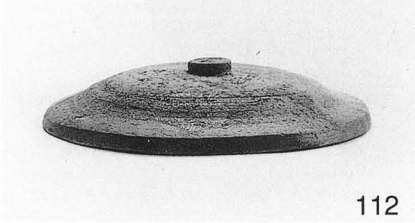
ＳＢ 11



ＳＢ 32・33

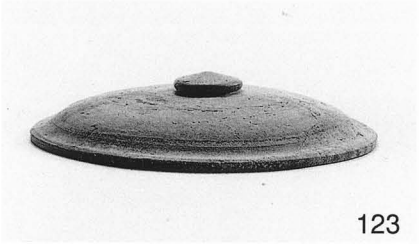
第４次調査

106・108・109
第５調査区ＳＤ 01
118　第５調査区遺物包含層



112・114　第５調査区ＳＤ 02

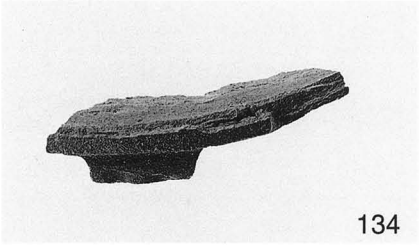
遺物
第４次調査



第６調査区Ｐ 007

第８調査区ＳＸ 02

第８調査区ＳＫ 12



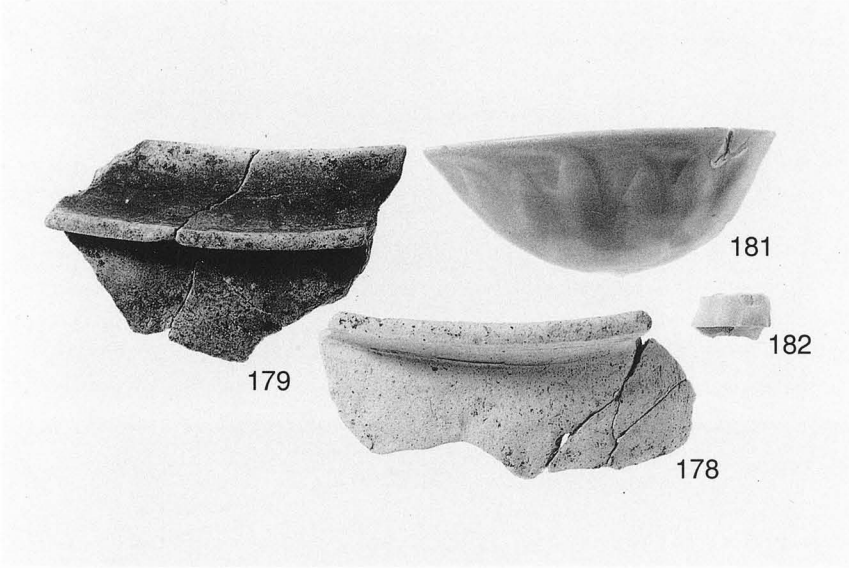
第６調査区遺物包含層

第８調査区ＳＸ 01

第８調査区遺物包含層

第６調査区遺物包含層

第７調査区遺構面上層



178　第８調査区ＳＢ 02　ＳＰ 36　179　第８調査区ＳＫ 12
181　第８調査区旧耕土　182　第８調査区ＳＸ 02

183・185　第９調査区ＳＤ 05

湿地状落ち込み

報告書抄録

ふりがな	かつお　いせき　いち
書　　名	勝雄遺跡　Ⅰ
副　書　名	県営圃場整備事業(担い手育成基盤整備事業)勝雄地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
巻　　次	
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	西岡巧次（編）　阿部敬生　関野　豊　阿部　功　中谷　正
編集機関	神戸市教育委員会
所　在　地	〒650-8570　兵庫県神戸市中央区加納町六丁目５番１号
発行年月日	2000年３月31日

ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
勝雄遺跡	兵庫県神戸市 北区淡河町勝雄 字天神ノ口 119番地 他	28110	北区381	34° 48′ 32″	135° 5′ 26″	第１次 19970120～19970328 第２次 19970408～19970630 第３次 19970925～19980304 第４次 19980413～19980930	1610m² 540m² 2200m² 2530m²	圃場整備事業 圃場整備事業 圃場整備事業 圃場整備事業

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
勝雄遺跡	集落	弥生時代後期 飛鳥時代 ～奈良時代前半 中世 （鎌倉～室町時代）	竪穴住居３棟・溝１条・土坑１ヶ所（弥生） 竈付き竪穴住居14棟 掘立柱建物14棟・溝７条（飛鳥～奈良） 掘立柱建物８棟（中世）	弥生土器 須恵器・土師器 青磁器・青白磁器・蛸壷・製塩土器・陶硯・墨書土器	当遺跡は弥生時代に集落が営まれたが、古墳時代には集落は営まれず七世紀にいたって突如集落が出現する。当初は竪穴住居の集落であったが、七世紀半ばころ掘立柱建物が採用され、一時期並存し、奈良時代まで集落は継続する。このように、畿内縁辺部にある古代集落で竪穴から掘立柱建物への移行を確認できる。

勝雄遺跡　Ⅰ

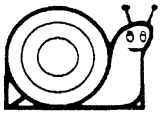
— 県営圃場整備事業（担い手育成基盤整備事業）勝雄地区に伴う —
— 第１・２・３・４次埋蔵文化財発掘調査報告書 —

平成12年３月31日発行

発　行　　神戸市教育委員会
〒650-8570　神戸市中央区加納町６丁目５番１号

印　刷　　大和出版印刷株式会社
〒658-0031　神戸市東灘区向洋町東２丁目７番２号

神戸市広報印刷物登録・平成11年度　第493号（広報印刷物規格Ａ-１類）



本書は、再生紙を使用しています。